

北海道教育大学附属釧路義務教育学校前期課程 学習用 iPad 活用の手引き【保護者様用】

学習用 iPad 導入の目的：児童が学習用 iPad 及び ICT 環境を使用することにより、学習効果を高めるとともに、高度情報社会。グローバル社会などといわれる現代社会において必要となる「情報活用能力」「情報モラル」を身に付けていくこと

【保護者の方へのお願い】

本校では、「学習用 iPad 活用の手引き（前期保護者様用）」に示す内容に基づき、ICT の利活用を推進します。学校だけで全ての危険を排除することは困難であり、御家庭での保護者の皆様の協力が不可欠です。趣旨について理解いただき、御家庭でもこの「学習用 iPad 活用の手引き」の内容を確認の上、支援・指導をお願いします。



1. ガイドライン確認について

学習用 iPad を御家庭で使用する際は、学校が保護者の方に貸与する形となります（保護者が貸与された学習用 iPad を児童に貸し与える形）。「御家庭での学習をより円滑に行えるようにすること」を目的として、学習用として御家庭での使用を認めるものとします。

*定期的に手引きを確認し、御家庭で適切な使用ができるよう御支援・御指導をしてください。

2. 学習用 iPad 御家庭での使用について

学校で学習用 iPad を御家庭に持ち帰るように指示された場合、御家庭の無線LAN環境を利用してインターネットに接続して使用することができます（無線LANへの接続方法については、御家庭の無線LANアクセスポイントに付属する説明書等で御確認ください）。また、御家庭では、児童と保護者での利用の約束（「何時まで使える？」「どこで使う？」「使い終わったらどうする？」など）を確認し、保護者の責任において、お子様が正しく利用ができるよう指導をお願いします。



*御家庭で学習用 iPad をネット接続する場合の注意

フィルタリングによる制限の有無は各家庭の環境によって異なります。市販のフィルタリングソフトやプロバイダーが提供するフィルタリングサービスを利用するなどして、児童が安全にネットを利用できるよう設定をお願いします（学校の設定として「Yahoo!きっず」等の子供向けのアプリも使用できるようにしています。）

*公共の場所や飲食店でフリーWi-Fiを使用する場合

「個人情報流出の危険性」「なりすましアクセスポイント」に十分御注意ください。より安全性を求めるのであれば、フリーWi-Fiの使用はおすすめ出来ません。「テザリング（スマホの通信機能を利用してタブレットでネット接続する方法）」や「モバイルWi-Fi（モバイルWi-Fiルーターを使ってネット接続する方法）」の利用をお勧めします。

【参考】 前期課程の校内無線LANでは、ウェブ・フィルタリングと学習用 iPad の機能制限によって、一部のインターネットサービス、コンテンツ等の利用を制限しています。

3 端末を利用した家庭や保護者との連絡について

後期課程では、Gmail（学校から配付したアカウント）を利用して生徒の端末から連絡を取ることを可能としていますが、前期課程は、児童の発達段階や管理の面からも、当面の間は使用することを考えておりません。これまで同様、連絡帳や学校内の電話、プリント（学年通信・お知らせ等）、携帯連

絡網等を主な連絡手段とさせていただきます。

4 故障した場合

今年度より、全国の附属学校が加入できる GIGA スクール端末に関わる物損故障にかかる費用の補償を行う保険に加入していただいております。破損、故障の場合には、速やかに担任に申し出てください。故障など判断がつかない場合も担任に相談してください。

*故障の場合は、学校から端末を修理に出します。端末の受け取りも学校が行います。

*修理・交換の手続きを行っている間は、前期課程の iPad を貸し出します。

*修理等の後、改めて初期設定を行うため、お渡しするまで時間がかかる場合があります。

*契約中の端末補償サービスは、故障を想定したものであり、紛失は端末補償サービスの対象外となります。置忘れなどが無いように、十分注意を呼び掛けてください。

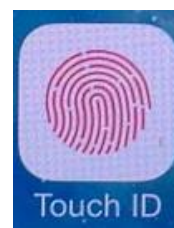


5 TouchID とパスコードの設定について

端末のパスコードは「123456」です

保護者が学習用 iPad の使用状況を確認し、児童が適切に使用するための働きかけをすることができるよう、パスコードは保護者と児童で共有することとします。

*入力を連続して間違えると、一定時間、学習用 iPad を使用できなくなるほか、場合によってはリセットし、学習用 iPad 上のデータを全て消去しなくてはならないこともあります。(10 回以上パスコードを間違えると全データが消去されます)。よって、前期課程では基本、パスコードを(「123456」から)変更しませ
ん。また、セキュリティレベルをあげ、パスコードの入力を省くため、Touch ID の登録をします。保護者の方も登録をお願いします。



保護者・児童ともに Touch ID で指紋認証を登録します。

- 【パスコードが必要となる場合】
- ・電源を入れる、または再起動する
 - ・ホームボタンを押すか上にスワイプしてロックを解除する
 - ・ソフトウェアをアップデートする
 - ・パスコードを表示または変更する
 - ・データを消去する
 - ・iOS 構成プロファイルをインストールする

*「設定」から「TouchID とパスコード」「パスコード(123456)を入力」画面にしたがって指紋を登録 Touch ID を設定する

6 各種たよりについて(後期課程の取組について)

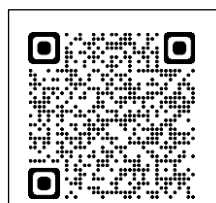
後期課程は「スクールワーク」というアプリを使用して各種たよりの配信をしています(学習用 iPad で閲覧する形)が、前期課程は、当面の間、各種たよりについては、これまで同様、紙での配付とさせていただきます。

*学校 Web サイト(①の URL)でこれまで同様、おたより(「行事予定表」「学年通信・時間割」「給食だより(献立表)」「ほげんだより」等)を閲覧することができます。

*行事予定以外は「保護者の方へ」のページより閲覧することができます

①附属釧路義務教育学校前期課程 HP アドレス

https://www.hokkyodai.ac.jp/fuzoku_kus_syo/



7 アプリのインストールについて

当校が付与する学習用 Apple ID は、一括管理しているため、App Store での買い物など、一部のサービスが制限されています。また、アプリを勝手にインストールすることはできません。

- * 学習活動と関連して、更にアプリを追加する場合があります。その際は、学校で購入したものが自動でインストールされます。(Wi-Fi 接続時)
- * 学校から配布するアプリのライセンスは、当校に帰属するため、卒業後は、使用できません。
- * Apple ID は、Apple 社が提供するサービスを使用する際、利用者を識別して本人確認を行うために用いるユーザー名です。教育活動への使用を目的として前期課程が独自に発行するものです(プライベートで使用できません)。

8 スクリーンタイムについて

(保護者の方の操作が必要です)

スクリーンタイムを使うと、どのように時間を費やしているのかがリアルタイムでまとめたレポートを確認することができます。また、使用可能な時間帯や管理しておきたい内容について制限を設けることができます。児童が自律して ICT を活用する力を育むことができるよう、使用状況や必要に応じて設定してください。



サポートページ <https://support.apple.com/ja-jp/HT208982>

- (1) 家庭の約束を元に、必要に応じてスクリーンタイムで学習用 iPad の休止時間、App 使用時間の制限などを設定¹します。
- (2) スクリーンタイム・パスコードは、保護者が管理をします。パスコードを忘れた場合は、速やかに担任の先生に申し出てください。
- (3) 定期的に使用状況について話し合い、自律した使用ができるように設定を見直します。

10 学習用 iPad の使用について～児童の約束・お家で使用する際は～

【児童の約束】

- 学習用 iPad が、保護者から借り受けたものであることを理解し、大切に使います。
- 学習用 iPad において、保護者との約束、学校での使用のきまりを守ります。
- 他の人を嫌な気持ちにさせず、自分も他の人も傷つかない、傷つけない使い方に努めます。
- 自律した使用に努め、お家の人と決めた時間以外は学習用 iPad を使用しません。
- 学校日より発行日を「学習用 iPad の使用方法を見直す日」として保護者に使用状況を報告し、保護者の助言に応じて使用方法や約束の見直しを行います。
- 使い方を誤り、注意、指導を受けた場合には、素直に受け入れて改善に努めます。
- 学習用アプリケーションのアカウント以外のものを作成しません。
- 「児童ガイドライン」に沿って、iPad を使用します。



1 1 学習用 iPad 使用のルール～学校で使用する際は～

【児童ガイドライン】

※学習用 iPad は、学習のために使う学習用具です。

学校から貸し出されている大切なものであるという意識をもちましょう。

児童の使用状況で変更されたり、発達段階によってガイドラインの詳細が異なります。ここに載せたものは、基本的なガイドラインと捉えて下さい。

★授業中に使用する時のきまり★

- iPadの準備・片付けは、担任の先生の指示に従いましょう。担任の先生の指示があるとき以外は使用しないようにしましょう。
- 授業中、使用しないときには、机の中にしまいましょう。
- 長時間、タブレットを見ないようにしましょう。目が疲れてきたときには、使用しないようにしましょう。
- 基本、担任の先生の指示があるとき以外は、使用しません。
- 学習を効果的に進めることができるように、iPadを効果的に活用しましょう。

★家庭で使用する時のきまり★

- 学習用iPadは、朝5時～夜10時以外の時間帯では使用しません(健康上の理由で、他の時間帯は使用することができません)。
- ロイロノートID・タブレットドリルIDなどのアカウントを他の人に教えません。
- ゲーム及びSNS機能を利用してはいけません(『スクラッチ』など、他の人が作成したプログラミングも利用しません。インターネット上で操作するものについても、先生から指示があった場合のみ使用することができます)。
- 許可無く、他の人を勝手に写真で写しません。
- iPad上に、写真やインターネット上の画像等を無断で保存することはできません。学習や係で必要な場合は、目的をしっかりと伝え、担任の先生の許可をもらいます。

Padは学習で使用します。音楽を聴いたり学習と関係のない動画を見たりするなど、学習と関係のない方法で使用しません。

★学校で使用する時のきまり★

- 登下校中は、かばんの中で保管します(落下・紛失防止、不要な操作の防止のため)。
- 学習用iPadは、貸し借りはできません。
- 原則として、以下の時間の使用はできません。

・朝の会 ・中休み ・掃除の時間 ・帰りの会 ・登下校中

※休み時間、放課後の使用は、学習、係活動、児童会活動に関わるものとし、担任の先生の許可がなければ使用できません。

- 以下の場所では、学習用iPadの持ち込み、使用はできません。

・トイレ ・更衣室

※保健室での使用は、養護教諭の先生の許可を得てから使用します。

- ロイロノートID・タブレットドリルIDなどのアカウントを他の人に教えません。
- ゲーム及びSNS機能を利用してはいけません(『スクラッチ』など、他の人が作成したプログラミングも利用しません。インターネット上で操作するものについても、先生から指示があった場合のみ使用することができます)。
- 許可無く、他の人を勝手に写真で写しません。
- iPad上に、写真やインターネット上の画像等を無断で保存することはできません。学習や係で必要な場合は、目的をしっかりと伝え、担任の先生の許可をもらいます。
- 授業中は先生からの指示があるまで、基本iPadは机の中に入れておきます。指示があるまで使用しません。
- 係、委員会活動で使用する際は、担当の先生の許可を得ます。